



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～



令和7年度

NO. 4

2025.5.9(金)

葉山町立葉山小学校

校長 濱名恵美子

～令和7年10月 葉山小は100周年を迎えます～

5月に入り、若葉がいきいきと揺れる季節となりました。ゴールデンウィークが明け、学校にもまた子どもたちの元気な声が戻ってきました。

4月からの緊張や新しい環境での頑張りが、少しずつ体や心にあらわれてくるのがまさにこの時期です。また、寒暖差も激しい時期となりますので、体調や気持ちの変化にお気づきのことがあれば、いつでもご相談ください。

◇◇4/28(月) 春の全校遠足◇◇

当日は、「曇り/午後から雨」の予報でしたが、なんとか天気も持ちこたえてくれました。おかげで過ごしやすい天候の中で全校春の遠足を実施することができました。

今年もペア学年での遠足とし、行き先は、1・6年は森戸海岸、2・5年は一色海岸、3・4年は大浜海岸。

朝の出発の会では、楽しい遠足になるよう実行委員が注意事項を立派に伝えていました。そして、ペア学年で歩き、上級生が下級生に声掛等をしながら現地へ。それぞれ磯遊びや砂遊び、鬼ごっこなど、たっぷりと楽しみました。

待ちに待ったお昼のお弁当は、トンビに食べ物をとられないように気を付けながら、班ごとに美味しく食べることができました。

どの学年も、当日は上級生が下級生の面倒をととてもよく見てくれており、上級生の大きな成長を感じることができました。新しいクラス・学年・そして異学年で、素敵な交流を深めることができました。



保護者の皆様におかれましては、朝からお弁当の準備をありがとうございました。

また、広報委員の方をはじめ、当日の子どもたちの写真撮影にご協力いただき、感謝申し上げます。

◇◇ 5 / 1 (木) 1年生を迎える集い◇◇

1年生を迎える集いを実施するにあたり、代表児童会で考えた「めあて」は、「1年生が楽しく学校生活をおくれるように、笑顔でむかえ入れよう」です。このめあてを達成するために、まずは、各学年が1年生におけて、歌と温かいメッセージを全力で届けました。

2年生「1年生になったら」、3年生「世界を旅する音楽室」、4年生「もしも1年生だったなら」
5年生「宝島」、6年生「世界に一つだけの花」 + メッセージ + どっちだクイズ!

どの学年も笑顔で、1年生を心から歓迎している気持ちを込めて臨んでいる姿に感動を覚えました。歌声が体育館の天井まで響きわたり、葉山小の子どもたちのエネルギーと優しさをたくさん感じる事ができました。代表児童会がたてた「めあて」通りの、大・大・大成功です。

特に6年生の出し物は、圧巻でした。「えっほ、えっほ、えっほ」と6年生が登場した後、ドラえもんから入学のお祝いの言葉。そして「世界に一つだけの花」を歌う前に1年生にあてたメッセージは、素晴らしかったです。「みんなは一人一人違うのが当たり前!」「自分の得意なことを一生懸命頑張ろうね」という言葉は、みんなの心に刻んでいきたいものです。



1年生も上級生の心がこもったメッセージを受け取り、葉小フォークを披露して、集いを終えました。

短い期間で校歌を覚え、フォークを踊る姿は、とても立派でした。これも2年生が1年生にお手本を示してくれた成果です。



◇◇ 5 / 15(木)・16(金) 全校写真・航空写真撮影◇◇

葉山小創立100周年を記念して、記念誌に掲載する航空写真をドローンで撮影します。100周年の文字と葉山小の校章をモチーフに、児童が校庭に並んで形をつくります。この写真は、後日、クリアファイルにして児童に配付する予定です。お楽しみに。